

特別支援教育 フォーラム2022



特別支援教育の未来を考える
～ICTで特別支援教育が変わる!～



ZOOM
によるオンラインも
同時開催

参加費
無料

手話
通訳あり

GIGAスクール構想の進展とともに今や日々の学習や生活のあらゆる場面にICTが浸透し、障害のある幼児児童生徒もスマートフォンやパソコンに触れる機会が増えています。ICTを正しく使いこなし、自分らしく生きていくためには、特別支援教育においてもICTの利活用による教育の質の向上が求められます。今回は、文部科学省から国の動向について講演をいただくとともに、特別支援学校で日常的に行っているICTを取り入れた教育活動について実践発表をしていただきます。また、シンポジウムでは、ICTがつなげる切れ目ない支援の実現、学校種と障害特性に応じたICTの効果的な利活用の充実、そしてICTの利活用により変わる特別支援教育の未来について語り合ってください。障害のある人も、障害のない人も、みんなで特別支援教育の未来について考える機会としたいと思います。

開催日時

令和4年 **10月29日** (土)
13:30～16:40

開催場所

聖徳大学7号館1階7101教室
(千葉県松戸市岩瀬550)

アクセス

JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車
東口徒歩5分

定員

会場100名、オンライン500名
(どちらも事前申込必要)

参加申込方法

QRコードから
お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/PTrd44a8U9>



主催

聖徳大学

共催

千葉県教育委員会

後援

千葉県特別支援学級・通級指導教室設置校校長会、千葉県特別支援教育研究連盟、千葉県特別支援学校校長会
松戸市教育委員会、市川市教育委員会、柏市教育委員会、我孫子市教育委員会、流山市教育委員会、野田市教育委員会、鎌ヶ谷市教育委員会、船橋市教育委員会、習志野市教育委員会、八千代市教育委員会

プログラム

開会挨拶

聖徳大学 学長
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課 課長

川並 弘純
松田 厚

基調講演

「特別支援教育におけるICT活用への期待」
文部科学省 初等中等教育局 視学官

菅野 和彦

実践発表

「病弱児に対するICTを活用した指導の現状」
千葉県立仁戸名特別支援学校 教諭

木内 学

シンポジウム

「障害のある幼児児童生徒の未来を切り開く
ICTの利活用を目指して」

■シンポジスト

国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部 主任研究員 織田 晃嘉
東金市立正気小学校 教諭 (小学校【発達障害】通級指導教室担当) 三浦 晶子
千葉県立市原特別支援学校 教諭 (特別支援学校【知的障害】) 高山 和也
聖徳大学大学院 教職研究科 教授(大学【病弱】) 太田 裕子

■コーディネーター

千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課 課長 松田 厚

お問の合わせ

聖徳大学教育支援課

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550

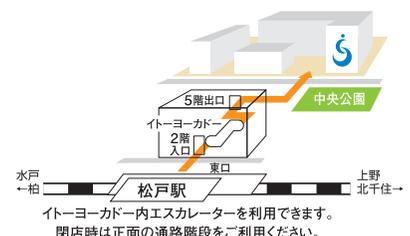
電話: **047-365-1111** (大代表)

URL: <https://www.seitoku-u.ac.jp/>

アクセス

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄
千代田線・新京成線「松戸」駅
下車東口徒歩5分

★公共交通機関を
ご利用いただき、
お車でのご来校は
ご遠慮ください



イトヨーカードー内エスカレーターをご利用できます。
閉店時は正面の通路階段をご利用ください。